

みなみたね 議会だより

第3回定例会

第191号 発行 令和7年10月31日

- 発行責任者：南種子町議会議長 塩釜 俊朗
- 編集：議会広報編集委員会
- 住所：南種子町中之上2793-1 電話26-1111



令和7年第3回定例会が9月5日～12日まで開かれました。

主な内容

- 一般質問(3名).....2P～3P
- 論 点.....4P～5P
- 陳情審査.....5P～6P
- 委員長報告(陳情審査・総務文教委員会)・広報編集委員会からの
お知らせ・ホームページ閲覧等.....6P～7P
- 人事・定例会の予定・閉会中の継続調査・議会の動向
議会傍聴・編集後記.....8P

観光地対策について

一般質問



濱田 一徳 議員

濱田 西海岸を主体とした観光地対策の進捗状況について。

町長 令和7年度の魅力ある観光地づくり事業に中種子町と共同で要望書を提出し、令和7年5月16日熊毛支庁より決定の通知を頂いている。

企画課長 本年8月25日土地対策委員会を開催した。場所は立石と菅造牧の中間の高台で駐車場、トイレ、ベンチ、サイクルステーションの整備をお願いした。開始は令和8年度と伺っている。

濱田 竹崎、門倉コース等の歩こう会等のイベントはできないか。

町長 本町のイベントも多数あり、現状では無理があるのではとの認識を持つている。

濱田 観光地等のバリアフリー化に対する考えは。

町長 非常に重要であると認識している。観光地や公共施設についても、今後、点検等を行いバリアフリー化への取り組みが可能か

協議検討したい。

上野神社跡地の活用

濱田 神社跡地をミニ公園にして憩いの場に来れないか。

町長 提案のあったミニ公園や遊具、屋根付きベンチ等の整備については町民の合意形成が前提であると考える。提案も含めて町民の理解が得られるような活用を検討する必要があると思っている。

住民が一番望む地域課題

濱田 中種子町と比較して本町は買い物をする商店が少ないと言われる。現在の取組状況は。

町長 昨年度あるドラッグストアが本町に進出を考えても良いという話があり、協議しましたが、現在の建設コストの高騰も関係して採算面の課題等実現に至っていない。また、日用品販売店やドラッグストアなどの大型店舗の誘致についても今年度に入り継続して取り組んでおり、先月別の企業へ相談もさせて頂きました。店舗の担当者が調査に入るとの話も伺っているのが現状である。今後とも商工会、議会と連携して取り組んでいければ、この課題解決が図れるのではないかと考えているところです。

高齢者健康対策の充実について

一般質問



福島 照男 議員

福島 9月15日は敬老の日です。先輩の方々には、いつまでも元気に過ごして頂きたいと願っております。一方で、高齢者の医療費や介護費の増加は現役世代の大きな負担ともなっており、高齢者の健康寿命の延伸対策は大変重要でです。そこでこれは単なる1例ですが、希望する高齢者に花や野菜の種苗を無料配布し、生きがいにして頂くのも効果的ではないかと考えるが。

町長 興味をお持ちの方には非常に有意義であり、健康増進に寄与するものと考えます。一方、園庭や畑などをお持ちでない方達もあり、公平性の観点等から全体的事業化は現段階では困難ではないかと考えます。現在行っているサロ活動や元気度アップポイント事業等の充実に努めていきます。

地区公民館長の処遇改善について

福島 地区館長の役割と業務量はボランティアの枠を越えており、報酬のあり方を見直すべきではないかという質問です。公民館組織は、いうまでもなくそれぞれの地区に於いて組織され運営されていることから、行政側から干涉することがあつてはなりません。しかしながら、現実的には行政の主導する事業や会合に参加が見られます。地区を代表する立場にあり、責任の重さと個人負担の大きさを、役員交代時に大変苦勞されていることは皆さんご承知の通りです。町政連絡員ではなく、行政活動推進員そのものだと思いますが。

町長 昨年、上中地区を除く地区公民館に一律30万円の運営補助を新設しています。今年度の補助も前向きに対応させて頂きました。この補助金の要望に答えたのは、それぞれの館長さん方の報酬の問題もありますが、直接それというよりも、運営をやりやすくしてその中で、館長さん方の報酬についても対応議論ができるのではないかと、いうことで行っております。

一般質問

地域医療の充実策について



上園 和信 議員

上園 公立種子島病院、平成16(2004)年4月1日、現在地にオープンして診療を始めて21年となります。これまで、種子島南部医療圏の中核病院として、地域医療を担ってきたところであり、近年に入り、常勤医師の確保が困難な状態が続き、病院経営が悪化し、現状において医師確保の目処もたっていないことから、このまま病院を経営するということは限界の状態になっているようです。この状況を何とか打開しなければと、公立種子島病院管理者、副管理者を中心に関係者が一丸となり、医師派遣を各方面に積極的に展開し、実情を訴えてきた結果、その努力が実り、「生命だけは平等だ」の理念を掲げ、「いつでも、どこ

でも、誰でもが最善の医療が受けられる社会」を目指すという理念のもと、年中無休、24時間体制を基本とする、全国に病・医院を展開する医療法人徳洲会が、公立種子島病院経営を受け継ぐことになり、2025年10月1日からの新病院オープンに向け、現在、管理内容や条件等詳細に詰めの協議が行われているとお聞きするところでもあります。これにより、離島医療、地域医療の向上と発展・充実が図られ、地域住民の期待も大きいものがあるのではないかと思います。新病院、開設する診療科、常勤医師体制、救急対応、病床数、契約期間、基本方針である年中無休・24時間オープンなど概要をお示しください。

町長 病院名は引き続き「公立種子島病院」となり、管理運営をお願いするという事です。

診療科目は、公立種子島病院組合病院事業設置に関する条例第2条第2項に定める内科、外科、小児科、眼科、整形外科、リハビリ

テーション科、精神科を原則とし、その他の診療科目においては、病院組合と指定管理者で協議のうえ決定していくこととしたしております。病床は同条例第2条第3項に定める一般病床60、感染病床2の合計62。常勤医師は、現時点で前倒して派遣いただいた藤田院長と荒井医師の2名が確定しており、そのほかの医師は医師の働き方改革による現状を踏まえ、当分の間は徳洲会グループのスケールメリットを活かし、全国の徳洲会病院より短期または中長期的に派遣することを想定していると伺っています。救急患者の受け入れ再開や入院患者の受け入れ制限解除は、令和7年10月1日からを予定しており、徳洲会の基本理念である年中無休・24時間オープン診療は、医療スタッフの確保が整い次第段階的に開始する予定だとうふうにお聞きしています。契約期間は令和7年10月1日から令和22年3月31日までの14年6カ月とした、基本協定を締結したところでございます。

上園 医療法人徳洲会の病院経営によって、離島医療、地域医療が益々充実し、熊毛医療圏の医療を牽引する地域の拠点病院として今後の地域医療に大きく貢献していただくものと期待しており、小園町長が推進する住みよい町づくり、大きく進展する宇宙開発への全面支援・協力態勢づくりに結びついてくるものと希望がもてます。この、指定管理者について、詳しい説明をお願いします。

町長 指定管理者は施設の管理運営を担い、病院の医師を含めた管理運営すべて徳洲会の理念に沿った運営になっていくものと思えます。

行政コストの削減が図られ、住民にとっては質の高いサービスが受けられ、住民の皆さんが望む病院にできるんだと思います。事務職員は残ります。公立病院としての議会運営は継続していくこととなります。

論

点

第3回定例会

9月5日～12日までの審議概要報告。

- 町長・行政報告
- 条例案件・7件
- 事件案件・10件
- 予算案件・5件
- 人事案件・1件
- 決算案件・5件
- 一般質問・3名
- 委員会報告・1件

以上が上程され審議しましたので、主な内容について報告致します。

条例

南種子町関係人口創出・デジタル人材育成拠点施設の設置及び管理に関する条例制定について

提案理由

種子島宇宙学校プロジェクト事業で整備した施設棟が完成を迎えることから条例制定を行うものです。

質疑 所有者と施設管理は民間となっているが、町の立ち位置はどうなるのか。

答弁 補助事業の関係上、公の施設として指定しなければならぬので、所有・管理は民間企業となりますが、公の施設としての使用権という形での権利を町としても指定していくこととなります。

原案可決

宇宙のまち奨学基金条例制定について

提案理由

令和6年度から開始している行政と賛同企業が、一緒になつて地元の子どもたちを応援する「宇宙のまち奨学金」制度の財源を確保していく必要があるため。

質疑 想定されている適正な積立金額はいくらか。

答弁 個人の方で、1名はトンミー大使のJAXA、OBで3000万円、もう1名もJAXA、OBで100万円の寄付を頂いており、この3100万円を基金に積立運用していきます。

原案可決

南種子町消防団の設置等に関する条例制定について

提案理由

消防組織法の規定により、消防団条例の制定が必要と

されているが、今年7月に制定されていないことが判明したので制定するものです。

質疑 昭和22年の消防法制定後、これまで条例制定なしで、消防団活動を行って来たということか。

答弁 昭和31年の町制施行の際に、全ての例規が整備されたと思いますが、その時に作成されなかったと推測されます。

原案可決

その他、条例の一部を改正する条例制定の4件が提案され、活発な審議後、原案可決する。

事件

字の区域の変更について

原案可決

工事請負契約の締結について

椿山中之塩屋線道路災害復旧工事1件。
荃南小学校校舎建設工事関連7件。

原案可決

財産取得

小型動力ポンプ付積載車1台。

原案可決

予算

令和7年度南種子町一般会計補正予算(第3号)

提案理由

のろーと負担金、中学校特別教室の空調設備、給食配送車購入に伴う費用が主

なもので、歳入歳出それぞれ2億7,282万8千円を追加し、予算の総額をそれぞれ78億4,001万7千円とする。

それぞれ款別(項目)ごとに行なわれ、予算額の必要性や用途の詳細等について、活発な審議が行なわれる。

原案可決

その他、国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療保険の3特別会計と、水道事業会計の補正予算が提案され、審議後、原案可決する。

人 事

教育委員会委員任命

任期満了に伴い、立石卓也氏(上中)が投票の結果、再任されました。

決 算

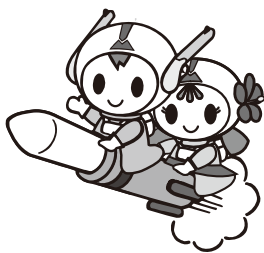
令和6年度南種子町一般会計歳入歳出決算認定

令和6年度南種子町国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療保険の3特別会計決算認定

南種子町水道事業会計決算認定

決算審査特別委員会が設置され、委員会での後日審査に付託された。

以上で論点を終わります。



委員長報告・陳情審査

特別委員会委員長 濱田 一徳

はじめに

当委員会は、町議会議員のなり手不足を解消するため議会がどうあるべきか協議検討することを目的に、特別委員会を設置しようと協議していたところ、同年2月5日付で熊毛郡南種子町中之上2293番地5南種子町商工会長山中強氏より「南種子町議会議員削減に関する陳情について(陳情第3号)」賛同者、南種子町建設業同志会会長神崎寿丸氏、南種子町旅館業組合会長日高広太郎氏、自由民主党南種子支部支部長岩坪道信氏の4人から陳情書が議長あてに提出されたものであります。

陳情要旨

1、南種子町議会議員定数を現在の10名から8名への削減を求めます。

2、南種子町議会議員の月額報酬の増額を求めます。

というもので、その内容は一般質問等において、議員としての資質に欠けるような質問及び答弁が多々見受けられる。

議員定数を削減して削減した議員報酬にて8名への報酬増額を行い、若い世代が議員への関心度を高め、活性化された質の高い議会活動及び行政との連携を期待するものである。とするものであります。

陳情を受け同年3月定例会

に於いて、議員のなり手不足解消の議論と併せて陳情を審議することとし、議長を除く9人の議員で定数削減等調査特別委員会を設置しました。

4月21日午後から陳情提出者及び賛同者に当委員会に出席を頂き、前記内容を確認するとともに当委員会での独自調査等を実施することとなりました。

結果

ア、平成23年の地方自治法改正で、人口に対する議員定数の上限が撤廃されたものの、人口5千人以上1万人未満は14人と規定されており、議員定数の基準が示されていた。

令和6年7月1日現在の状況ではありますが、鹿児島県下の議員定数と人口の割合

で、5千人以上1万人未満

の町村を比較した場合、議

員定数16人が1カ所、14人

が3カ所、12人が8カ所、

10人(本町を含む)が5カ

所であります。議員定数8

人以下は三島村が人口34

2人で7人、十島村が人口

677人、大和村が139

1人、宇検村が1,596

人で、いずれも定数8人であ

ります。

以上の状況を踏まえた場

合、本町は現在人口が約5,

200人であり、住民の意見

要望を汲み取り、行政に反

映させる上からも10人の議員

定数は妥当であると言えま

す。

イ、現在常任委員会は、総

務文教委員会、産業厚生委

員会とも5人で構成され、

採決が同数となった場合は委

員長採決で決せられていま

す。

議員定数を8人にした場

合、常任委員会は4人とな

り、各種採決が3人で決せら

れ、本会議においても7人で

の採決となり、5,200

人の民意が十分反映されるか

との懸念もあります。

また、陳情に賛同する意

見として定数を8人にして議

員報酬を大幅に引き上げ議

会は通年開催とし、活動の

活性化と議員の発言力を高

め、魅力ある議会を構築す

る必要性があるとの意見も出

たが、反対意見が多数を占

めた。

ウ、議員各位の個別調査結

果では、陳情に賛成意見とし

て、

●今の議員であれば8人でも

十分。

●仕事の内容が見えてこな

い。

●もつと仕事をしてほしい。

●上中校区から2名、他の

校区から1名選出して9名に

したらどうか。

また、陳情に反対意見と

して、

●8人では住民の声が行政に

届きにくい。

●行政の監視機能が果たせる

のか。

●他の町村と比較して10人は

妥当である。

●現在の選挙は親戚、地元

票が大きくイターやUター

ン者が選挙に出やすくするた

めにも10人は必要。

●いずれは8人にすべきであ

るが次期尚早である。

等の意見が寄せられ10人が妥

当との意見が多数でありまし

た。

3、以上のことから、「議員

のなり手不足の解消には議員

報酬を上げることその一つ

の手段ではあるが、そのみ

で議員定数の削減及び削減

分の報酬の引き上げを判断す

べきではない。」との結論に至

り、陳情に対する採決は起立

により行い、その結果、陳情

第3号南種子町議会議員定

数削減に関する陳情について

は起立少数でありました。

よつて不採択すべきものと決

定しました。

今後については、議会の役

割は地方公共団体の具体的

な施策を最終的に決定する

機関であり、住民の代表とし

て住民の意見を反映させて予

算の審議、決定、行政の監

視などを行う機関であること

を踏まえ、これまでの議員活

動に対する精査、検討を十

分行い、議員一人一人が誇り

と使命感をもって責任を果た

すとの意識改革を図る必要が

あります。

げについては、全国的にも議

論されており、当委員会でも、

議員のなり手不足の一つの要

因でもあるとの意見もあるこ

とから、他の市町村の動向等

も注視し、政務活動費の導

入等も併せて今後十分検討

すべきであるとの結論に至り

ました。

以上で定数削減等調査特

別委員会の陳情審査の経過と

結果について報告を終わります。



総務文教委員会報告

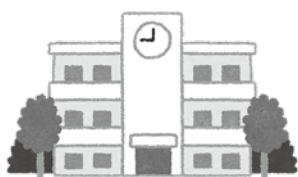
(総務文教委員会)

委員長 野首 久教
副委員長 柳田 博

委員 塩釜 俊朗
委員 上園 和信
委員 大崎 照男

総務文教委員会では、閉会中の継続審査・調査(所管事務調査)として、「各教育施設の現状調査について」と題して、町内の小学校8校と、中学校1校を訪問し、空調設備、衛生設備、放送設備等について現状の確認・調査をすることとしています。

また、荃南小学校については、「令和7～8年度 荃南小校舎建設事業」にて荃南小学校が改築されることから、建設の状況も確認して行くこととしています。その荃南小校舎建設事業の起工式は、9月25日(木)に執り行われました。新校舎は、令和8年7月に完成する予定となっています。各教育施設の現状調査の



1回目として、8月29日(金)に、総務文教委員会全委員参加の下、荃南小学校、平山小学校、長谷小学校、島間小学校の4校を訪問しました。夏休み期間中だったため、児童・生徒の姿はなく、寂しい印象を持ちました。やはり児童・生徒の笑顔や賑やかな声、動き回る姿があつてこそ学校だなと感じることでした。2回目については、大川小学校、西野小学校、花峯小学校の3校を10月中に訪問する予定にしています。

広報編集委員会からのお知らせ

日頃より『議会だより』をご覧いただき、ありがとうございます。町政や議会活動に関心を寄せていただいている皆さまに、心より感謝申し上げます。

近年、議員のなり手不足が深刻化し、情報発信の重要性が一層高まっています。しかし紙面のみで議会の全容を伝えるのには限界があることから、議会のライブ中継と録画配信を開始しました。リアルタイムでの視聴に加え、後日でも内容を確認できる環境を整えています。文字だけでは伝わりにくい議論の熱意や緊張感も、映像を通じて感じただけでは不足です。

一方で、すべての町民がデジタル環境に対応できるわけではないため、『議会だより』では動画の要点や背景を紙面

で補足し、引き続き重要な情報を分かりやすくお伝えします。また、限られたスペースを有効活用し、これまで掲載が難しかった町民から見えにくい活動である委員会活動や政策課題なども紹介できるように致します。構成変更には様々なご意見があるかと思いますが、今後も改善を重ねながら、より良い広報を目指してまいりますので、ご理解をいただくと幸いです。

南種子町は「宇宙に一番近い町」として、先進技術を活用しながら、活力ある町づくりを進めています。議会もまた、町民とともに歩む姿勢を大切にまいります。

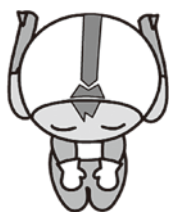
ホームページの閲覧について

左の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると南種子町議会の議会だより(平成27年3月発行分以降)と定例会の会議録(平成27年第2回定例会分以降)の閲覧ができます。是非ご利用ください。

議会だより



会議録



第 4 回 (12 月) 定例会の予定

12 月 4 日 (木) 開会・本会議
 5 日 (金) 本会議
 12 日 (金) 最終本会議
 ※都合により変更となる場合があります。

次回の議会だよりは、令和 8 年 1 月末発行予定です。



立石 卓也 氏

教育委員会委員の任命



【閉会中の継続調査事項】

10		9			8		月	内 容
7	2	19	12	8	5	26	22	
火	木	金	金	月	金	火	金	曜日
離島町村議会議長行政調査	決算審査特別委員会 (各課審査14日まで)	定例全員協議会	議会広報編集委員会 令和6年度決算審査特別委員会	第3回定例議会本会議閉会 議会運営委員会	第3回定例議会本会議	第3回定例議会本会議開会 議会運営委員会	定例全員協議会 議会運営委員会	
								【議会の動向】 (令和7年8月16日から令和7年10月15日まで)
								特別委員会 あおぞら保育園の運営に関する調査
								あおぞら保育園の運営に関する調査について
								南種子町議会議員定数削減等に関する調査特別委員会 あおぞら保育園の運営に関する調査
								南種子町議会議員定数削減等に関する調査について
								産業厚生委員会 南種子町の産業活性化振興策全般に係る調査について
								総務文教委員会 各教育施設の現状調査について
								議会運営委員会 次期議会の会期日程等議会の運営に関する事項及び議長との諮問に関する事項
								委員会名 調査事項

議会を傍聴してみませんか

町民の皆様、町議会の活動や町政の進め方などをよく知っていただくために、多くの方に傍聴していただきたいと考えています。

傍聴するときは、傍聴者名簿に住所・氏名・年齢を記入するだけで傍聴できます。

町議会の定例会は、年4回 (3月・6月・9月・12月) 開催されています。開催日が決まりましたら防災無線でお知らせいたします。

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

☎26-1111 (内線280・281)

編集後記

9月定例議会は、5日から12日までの8日間開かれました。傍聴にお越しいただいた皆様、そして「町議会だより」を手に取ってくださった皆様、本当にありがとうございました。

今回の議会では、荃南小学校の新校舎建設事業をはじめ、町の未来につながる大切な議題を話し合いました。

10月からは、公立種子島病院が徳洲会の運営となり、医師も増える予定です。地域の医療がより安心できる体制へ進むことを期待しています。

また、H2Aロケットが50号機で節目を迎え、これからはH3ロケットの時代へ。種子島の空にも新たな歴史が刻まれるようとしています。

厳しい暑さの中でも、台風の被害が少なく作物も順調のようです。

議会や議員にさまざまなご意見もあるかと思いますが、私たちはこれからも町民の皆様の声に耳を傾け、より良いまちづくりに励んでまいります。

議会広報編集委員会
 (文責) 大崎 照男

